

SEIKO

掛時計

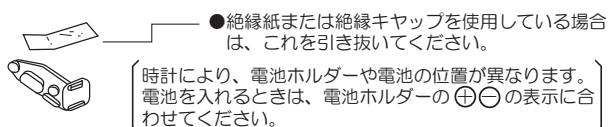
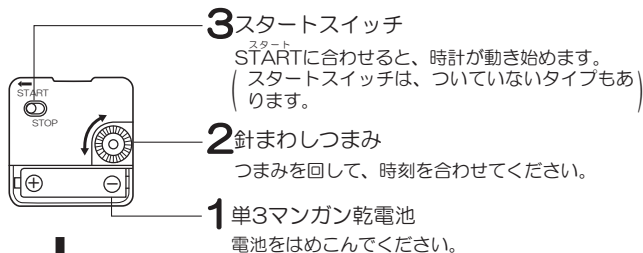
取扱説明書

強化防湿・防塵型

このたびはセイコークロックをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

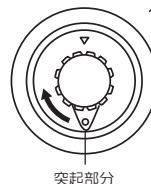
ご使用方法 ▶

- 時計の裏ぶたを、^{オープン}OPENの矢印方向へ回してはずしてください。



- 裏ぶたを閉めてから、時計をかけてください。

- (1) 裏ぶたの突起部分を下方向(6時の裏)に合わせてから、CLOSEの矢印方向に回してください。
- (2) 裏ぶたの突起部分を、上方向(12時の裏)の▽に合わせてください。



製品仕様 ▶

- 精度：平均月差±20秒
(気温5℃から35℃で使用した場合)
- 使用温度範囲：-10℃～+50℃
- 使用電池：単3マンガン乾電池(JIS規格R6P) 1個
- 電池寿命：約1年

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

強化防湿・防塵クロックについて ▶

- 湿度が100%になる所(例えば浴室)でも使えます。ただし、サウナのように50℃以上になる所、温泉場のようにガスの発生する所では使えません。
- 油分のある台所でも使えます。ただし、レンジフードの周辺でのご使用はお避けください。
天ぷら専門店の調理場や油を大量に使う工場など、油分がたいへん多い所では使えません。
- 汚れた時計は、ぬるま湯でうすめた中性洗剤液やぬるま湯の中に、10分間ぐらい、浸して洗うことができます。ただし耐水圧設計ではありませんので、蛇口やホースから直接水をかけることはお避けください。
- 時計の内部にも多少の湿気がありますので、外気が時計内部の温度より低い場合には、前面がくもる場合があります。くもりが一時的な場合は、内部に支障はありません。
- 強化防湿・防塵の機能を保つために、急激な温度変化を加えることはお避けください。また、時計を止めてあるねじをゆるめたり、時計を分解することもお避けください。

保証・アフターサービス ▶

- この時計はメーカー保証です。
保証の内容については別添の保証書をご覧ください。
尚、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買上店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- この時計の修理用部品は、7年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。お買上店とよくご相談ください。
- 修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買上店にお持込みいただけます。修理を依頼されるときはお売買上店にご持参ください。
- ご不明の点は左記お客様センターにお問い合わせください。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明な点がございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(型番)をご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。
(例：AM000、PW000、KG000など)

フリーダイヤル
お客様センター ☎ 0120-315-474

製造・発売元

セイコークロック株式会社

⚠ 注意

<掛け方について>

時計は確実に掛けてください。
落下により、けがをする恐れがあります。
壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛
け具を選んでください。

木の厚い壁・木の柱に掛ける とき

添付の掛け具をご使用くだ
さい。

掛け具に時計を掛けた際、時計を
上下左右そして手前に軽く動かし、
正しく掛かっていることを確認し
てください。



石膏ボード・コンクリート等、 上記以外の壁・柱に掛ける とき

添付の掛け具は使用しない
てください。
市販の掛け具をご使用くだ
さい。

⚠ 警告

<アルカリ電池について>

- (1)ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因とな
ります。
- (2)万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれい
な水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、
直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 注意

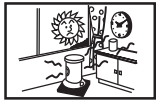
<電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液
もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となりま
す。

- (1)⊕⊖を正しく入れてください。
- (2)電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換して
ください。
- (3)この電池は充電式ではないので、充電すると液もれ、破損のお
それがあります。
- (4)電池に直接ハンダ付けしないでください。
- (5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や1年に満たずに電
池切れを起すことがあります。



暑い場所（+50℃以上）

- 温度が+50℃（50度）以上になる所。
例えば、直射日光のあたる所。サウナ風呂。
暖房器具などの熱風や火気に近い所。



寒い場所（-10℃以下）

- 温度が-10℃（氷点下10度）以下になる所。
〔プラスチック部品や電池の劣化が起きること
があります。〕



振動の激しい場所

- 温泉場のようにガスの発生する所。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある
所。

〔磁気の影響で進み、遅れを生じたり、時計が
止まることがあります。〕



サウナ風呂

- 振動の激しい所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。
〔霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、
時計が止まる場合があります。〕

電池について

添付の電池は工場出荷時より付けられています。
時計の電池寿命は1年に満たないことがあります。

- 時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
時計に電池を入れたままにしておくと、電池の電圧がさがり、中の液がも
れて、時計やその周りの物を傷めることがあります。
- 電池には水滴をつけないでください。

お手入れについて



- わくをふくときは、濡った、やわらかい布でふい
てください。
 - ベンジン、シンナー、ミガキ粉、各種ブラシなど
は使わないでください。
 - 殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにし
てください。
 - 汚れがひどいときは、ぬるま湯で丸洗いするか、
または中性洗剤をぬるま湯でうすめた液をやわか
い布に十分しみ込ませて時計を丸洗いし、それ
から、ぬるま湯で十分にすすいでください。時計
をふってよく水をきってから、やわらかい布で乾
ぶきしてください。
 - 暖房した部屋にかけておいた時計を洗う際、温度
の低い水道水などで急冷することはお避けくだ
さい。時計の精度に悪い影響を与えたり、時計内部
に水が入ることがあります。
 - 外気の温度が時計内部の温度より低いとき、ガラ
ス内面がくもることがあります。その場合は、裏
ぶたを開け、時計の表面を下にして、湿度の低い
暖かなところへ置いてください。ガラスのくもり
がとれたら、裏ぶたを閉めてご使用ください。
- 長い間ご使用いただきますとパッキンが老化し、防湿機能が低下しますので、
2～3年に一度は、販売店での調整及びパッキンの交換をおすすめします。